

優秀賞

【工法の種類】耐震ボール

【応募者名】株式会社 シーク建築研究所



補強前



補強後



【講評】本耐震改修工法は、主に外部から補強を行うもので、施工中も居住者の日常生活に支障が少なく、居付施工が可能である。また、改修後も居住性や外観に与える影響は非常に少ない点も評価できる。改修費用は195万円とやや高めではあるが、耐震診断判定値が0.61から2.0以上に上がっており、点数あたり、面積あたりの費用から見れば低コストで補強効果が高い、優れた耐震改修事例と評価できる。本改修工法では、耐震ボールと既存建物（基礎および2階床）との接合が耐震効果を発揮する上で重要なので、施工要領に沿った確実な施工が望まれる。